

地域づくり活動NPO事業助成事業 実績報告

事業区分 (13 101)

団体名	(特非)環境ユースイングてんま	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 若松千恵子
事業名	わくわく Night Fes			

< 事業実施実績 >

年月日 <small>定例は「月1回」 「毎○曜日」等 で記入</small>	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
月1回 毎月第3or4火 曜日	水辺の里公園	11人	定例会
5月24日	水辺の里公園	10人	ナイトフェス打ち合わせ
6月18日	水辺の里公園	5人	外来種駆除啓発について打ち合わせ
7月26日	水辺の里公園	4人	外来種捕獲のための準備、捕獲
8月10日	水辺の里公園	17人	外来種駆除啓発のための亀解体作業
8月10日	水辺の里公園	2人	ナイトフェス打ち合わせ
8月16日	水辺の里公園	4人	盆踊り練習、シャボン玉リハーサル
8月19日	水辺の里公園	3人	外来種駆除啓発打ち合わせ
8月19日	水辺の里公園	20人	外来種駆除啓発打ち合わせ
8月22日	水辺の里公園	9人	ナイトフェス準備・そうめんレーン設置等
8月23日	水辺の里公園	600人 130人	ナイトフェス
8月24日	水辺の里公園	33人	ナイトフェス片付け・テント等片付け

< 効果と成果 >

様々な年代の人々が顔が見える交流をすることで住民同士の絆を深め住み慣れた地域で明るく元気に安心して暮らせる地域づくりを目指した「子どもの健全育成」事業を計画した。

準備段階から実施に至る各分野で、各種団体・ボランティアグループ・サポーターグループ・個人参加の方々の協力のもと天気に恵まれ、場所に恵まれ、何より人に恵まれ、助けられ、地域愛・郷土愛の醸成に結び付いたと総括している。参加者は、屋外の緑の中で素麺流しを味わったり、迷路やモルック等や射的等の昔遊びを楽しんだ。また、ステージ企画として地元のミュージシャンやベル演奏、兵庫大学のため池研究所による「外来種駆除啓発」の発表があり、環境問題を考えるきっかけにもなった。

その結果、次代を担う子ども達やファミリーにも楽しく遊びの中で学べる催しとなった。
 子ども達に自然体験や交流の場を提供することで、地域住民の参加も増加している。
 ふれあいの機会が増えることで子ども達の社会性を醸成し稲美町への愛着が大きくなる効果が期待
 できる。

< 今後の展望 >

夏の屋外イベントでは熱中症対策が課題で、ミスタシャワーや工場扇ミスト、クールスポットなどを
 用意したが効果的な水分補給を促したり、休憩所の増設、塩分タブレットや冷感グッズの配布など
 も考えたい。今回は兵庫大学現代ビジネス学部を始め、多くの各種団体・ボランティアグループ・
 サポーターグループや個人の方々に参加していただき、大いに「わくわくNight Fes」を盛り上げて
 もらった。
 しかし、進捗状況などの確認がバラバラになるなどの調整がたいへんだった。そこで情報の共有など
 の方法を考える必要があり、カレンダーや手帳、アプリなどで予定が見える化し、連携等を図ることが
 必須。その中で、継続的な関係性の構築が進めていければと考える。
 そのほかに各ブースの照明を増量したものの、夜7時以降のプログラムの照明が暗く、スポット照明が
 必要と感じた。たくさんの地域の方々に来ていただいたが、SNSなどを活用すると広がりすぎるので、
 どこまで、どのように周知を広げていくのかが今後の課題と思われる。

< 収支決算書 > (収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動NPO事業助成金	350,000
わくわくNightFes事業収入等	135,544
合 計	485,544

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直 接 経 費	謝金	80,000	80,000
	人件費	36,000	27,000
	旅費交通費	43,330	42,790
	その他(備品費等)	164,930	120,210
	小 計	324,260	270,000
	間接経費(一般管理費)	161,284	80,000
	合 計	485,544	350,000